



## 2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 株式会社システムサポートホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 4396 URL <https://www.sts-hd.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小清水 良次  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 森田 直幸 TEL 076-213-5161  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年6月期第3四半期の連結業績（2025年7月1日～2026年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	23,042	14.2	2,407	24.5	2,440	24.9	1,529	21.2
2025年6月期第3四半期	20,181	23.5	1,934	37.2	1,954	36.6	1,262	31.2

(注) 包括利益 2026年6月期第3四半期 1,537百万円 (22.5%) 2025年6月期第3四半期 1,255百万円 (22.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	73.91	—
2025年6月期第3四半期	61.36	61.34

- (注) 1. 当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
2. 2026年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	15,272	6,830	44.7
2025年6月期	13,628	6,012	44.1

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 6,830百万円 2025年6月期 6,012百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年6月期	—	32.00	—	—	—
2026年6月期（予想）	—	—	—	15.00	—

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年6月期（予想）の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割を考慮しない場合の2026年6月期（予想）の期末配当金は30円00銭、年間配当金は62円00銭となります。

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,060	19.0	2,842	28.1	2,880	28.4	1,832	25.7	88.53

（注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年6月期 通期連結業績予想の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は177円06銭となります。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 （社名） 株式会社エコー・システム  
除外 -社

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期3Q	20,800,000株	2025年6月期	20,800,000株
② 期末自己株式数	2026年6月期3Q	195,456株	2025年6月期	82,856株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年6月期3Q	20,700,455株	2025年6月期3Q	20,575,930株

（注）当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、2026年5月13日（水）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復傾向にあるものの、物価上昇や米国の関税政策、中東やウクライナをめぐる情勢等の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。一方で当社グループが属する情報サービス業界では、顧客企業における事業拡大や競争力強化、業務効率化等を目的としたIT投資需要は力強く、また生成AIやIoT、クラウドサービスといった新技術の利用領域の多様化の流れが継続しております。

当社グループにおきましては、新たな3ヶ年中期経営計画「ローリングプラン（2026年6月期～2028年6月期）」を策定し2025年8月6日に公表しています。同計画では、社是および経営理念に基づいた経営の継続とともに、「成長と更なるイノベーションの創出」を中期テーマ、「顧客・社会のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進の基盤となるサービスの拡充」「多様な人材の成長と活躍」「サステナビリティ経営の強化」を基本方針として掲げました。

このような状況の中で、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、中期経営計画で重点分野としているクラウドインテグレーション事業を中心に新規及び既存顧客の受注が好調に推移し、売上高は23,042百万円（前年同期比14.2%増）、営業利益は2,407百万円（同24.5%増）、経常利益は2,440百万円（同24.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,529百万円（同21.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高については、外部顧客への売上高を記載しております。

また、第1四半期連結会計期間より、セグメントの利益又は損失の測定方法を変更しており、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の測定方法に基づいております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記）」の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

#### （クラウドインテグレーション事業）

顧客企業のDX需要の高まりを背景に、ServiceNowやGoogle Cloud等のクラウドサービスの移行・利用に係る技術支援が好調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は8,569百万円（前年同期比19.9%増）、セグメント利益は1,279百万円（同23.4%増）となりました。

#### （システムインテグレーション事業）

2025年7月に実施したM&Aや物流業向けの大型案件等が寄与し、当第3四半期連結累計期間における売上高は、11,334百万円（前年同期比11.5%増）、セグメント利益は724百万円（同39.4%増）となりました。

#### （アウトソーシング事業）

データセンター関連で月額利用料等のストック売上が増加した一方、データ入力業務で受注が減少した影響で、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,834百万円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益は277百万円（同8.1%減）となりました。

#### （プロダクト事業）

就業役者（勤怠・作業管理システム）及びSHIFTEE（クラウド型シフト管理システム）等の販売が好調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は893百万円（前年同期比29.4%増）、セグメント利益は171百万円（同39.3%増）となりました。

#### （海外事業）

事業譲受等によりシステムインテグレーション業務が増加した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は409百万円（前年同期比0.6%増）、セグメント損失は5百万円（前年同期はセグメント損失11百万円）に改善しました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### （資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,644百万円増加し、15,272百万円となりました。これは主に投資その他の資産が525百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が482百万円、無形固定資産のその他に含まれるソフトウェア仮勘定が319百万円増加したことによります。

#### （負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ826百万円増加し、8,442百万円となりました。これは主に短期借入金が増加したことによります。

#### （純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ818百万円増加し、6,830百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加し、自己株式の取得で128百万円減少したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の連結業績予想については、2025年8月6日の「2025年6月期 決算短信」で公表いたしました業績予想から修正しております。

詳細につきましては、2026年2月4日付で「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」を公表しておりますのでご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	5,844,937	5,984,853
受取手形、売掛金及び契約資産	4,141,642	4,624,481
商品及び製品	24,865	116,872
仕掛品	16,657	25,963
貯蔵品	2,717	2,914
その他	726,658	617,680
貸倒引当金	△22,299	△23,958
流動資産合計	10,735,179	11,348,806
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	584,560	601,479
無形固定資産		
のれん	422,564	603,438
その他	102,763	411,100
無形固定資産	525,328	1,014,538
投資その他の資産	1,783,041	2,308,076
固定資産合計	2,892,930	3,924,094
資産合計	13,628,109	15,272,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	839,610	1,025,491
短期借入金	720,000	1,669,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	296,490	387,378
リース債務	63,815	67,466
未払法人税等	745,440	395,435
賞与引当金	13,180	505,864
受注損失引当金	693	650
品質保証引当金	13,632	12,365
その他	3,378,383	2,360,879
流動負債合計	6,081,245	6,434,531
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	780,780	1,044,623
リース債務	93,954	67,228
役員退職慰労引当金	140,283	217,465
退職給付に係る負債	68,999	247,217
その他	430,836	421,505
固定負債合計	1,534,855	2,008,039
負債合計	7,616,100	8,442,571
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	723,726	723,726
資本剰余金	584,272	584,272
利益剰余金	4,759,726	5,699,289
自己株式	△63,839	△192,836
株主資本合計	6,003,885	6,814,452
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	8,122	15,878
その他の包括利益累計額合計	8,122	15,878
純資産合計	6,012,008	6,830,330
負債純資産合計	13,628,109	15,272,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
売上高	20,181,188	23,042,242
売上原価	14,535,969	16,262,063
売上総利益	5,645,218	6,780,178
販売費及び一般管理費	3,710,484	4,372,374
営業利益	1,934,734	2,407,804
営業外収益		
受取利息	2,660	10,818
受取手数料	39,311	2,466
助成金収入	11,423	25,753
為替差益	—	22,954
その他	11,464	13,857
営業外収益合計	64,860	75,850
営業外費用		
支払利息	23,491	37,956
為替差損	20,686	—
その他	970	5,295
営業外費用合計	45,148	43,252
経常利益	1,954,445	2,440,403
税金等調整前四半期純利益	1,954,445	2,440,403
法人税等	691,842	910,510
四半期純利益	1,262,602	1,529,893
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,262,602	1,529,893

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	1,262,602	1,529,893
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△7,036	7,755
その他の包括利益合計	△7,036	7,755
四半期包括利益	1,255,566	1,537,648
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,255,566	1,537,648

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年2月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式100,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が128,997千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が192,836千円となっております。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)

第1四半期連結会計期間より、株式会社エコー・システムの全株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年7月1日 至2025年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	クラウドイ ンテグレー ション	システムイ ンテグレー ション	アウトソ ーシング	プロダクト	海外	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	7,149,624	10,168,590	1,765,565	690,064	407,343	20,181,188	—	20,181,188
セグメント間の内部 売上高又は振替高	860	14,477	47,577	4,989	37,729	105,634	△105,634	—
計	7,150,484	10,183,068	1,813,142	695,053	445,073	20,286,822	△105,634	20,181,188
セグメント利益 又は損失 (△)	1,036,769	519,394	301,824	123,257	△11,748	1,969,497	△34,763	1,934,734

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2025年7月1日 至2026年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	クラウドイ ンテグレー ション	システムイ ンテグレー ション	アウトソ ーシング	プロダクト	海外	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	8,569,989	11,334,348	1,834,671	893,247	409,985	23,042,242	—	23,042,242
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,934	20,304	49,270	7,018	38,588	118,116	△118,116	—
計	8,572,924	11,354,652	1,883,941	900,265	448,573	23,160,358	△118,116	23,042,242
セグメント利益 又は損失 (△)	1,279,242	724,096	277,263	171,657	△5,303	2,446,956	△39,151	2,407,804

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるために、一部の販売費及び一般管理費の配賦方法を見直し、報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更を行っております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の測定方法に基づき作成したものを開示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	146,417千円	150,622千円
のれんの償却額	47,187	65,291